

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大和市下鶴間貸店舗新築工事	階数	地上2F
建設地	大和市下鶴間字乙九号2775番1の一部、2776番10、2776番15	構造	S造
用途地域	工業地域、法22条の指定地域	平均居住人員	475人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,840時間/年(想定値)
建物用途	物販店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年6月 予定	評価の実施日	2025年8月5日
敷地面積	3,431 m <sup>2</sup>	作成者	(株)シーク設計一級建築士事務所
建築面積	2,324 m <sup>2</sup>	確認日	2025年8月5日
延床面積	2,404 m <sup>2</sup>	確認者	(株)シーク設計一級建築士事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.8** ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆

標準計算

- ①参照値
- ②建築物の取組み
- ③上記+②以外の
- ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.7

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 2.9

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.6

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	小田急線鶴間駅から、徒歩15分の工業地域にS造2Fの物販店を計画した。	その他 特になし
<b>Q1 室内環境</b>	建築材料は、JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	<b>Q2 サービス性能</b> 内装外装共に防汚性、防錆対策に優れた材料を採用している。
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>		特になし
<b>LR1 エネルギー</b>	BPI=0.90	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 壁・天井下地にLGSを採用している。
		<b>LR3 敷地外環境</b> LCCO <sub>2</sub> =82%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される